

会 議 記 録 簿

記 録	職・氏名 社会教育課(施策担当) 主事 田中 杏奈		
件 名	令和6年度第3回恵庭市社会教育委員の会議		
日 時	令和7年3月14日(金) 15:00~16:30	会 場	市民会館(中会議室)
出席者	<b>恵庭市社会教育委員</b> 松田、高橋、水野、平井、茶園、根深、安中 (欠席)八木橋、井上、中山 <b>市教委</b> 狩野 (社会教育課)黒氏、津田、佐々木、中井、田中、飛弾野、今井 (読書推進課)和合、本間 (郷土資料館)高野	人 数	委員 7名 市教委 11名

概 要

1. 開会

2. 挨拶

恵庭市社会教育委員の会議 委員長 松田 一則  
 恵庭市教育委員会 教育部長 狩野 洋一

3. 議題

【報告事項】

(1) 「令和6年度社会教育事業報告」について …【資料1】

社会教育課→読書推進課→郷土資料館 の順に、

事業写真をスクリーンに映しながら上半期の社会事業について報告を行った。

・社会教育課→えにわままっぷ、家庭教育支援者養成・スキルアップ講座、文化を語る会

恵み野小CS文科省表彰

はたちのつどい、市民のつどい、長寿大学(源氏物語)、女性人材育成セミナー

えにわ市民文化祭、鈴木吾郎講演会

み年手づくり年賀状講座、大学生によるスマホ教室、ロボット操作体験

・読書推進課→冬のスペシャルおはなし会、よしながこうたくさんライブイベント&サイン会、クリスマス市、本の福包、丸花壇のお花差し上げます

・郷土資料館→黒曜石カービング体験、西島松5遺跡出土品展、カリンバ土曜講座、西島松5遺跡講演会、道具のうつりかわり展

【協議事項】 令和7年度恵庭市の社会教育(案)について

(2) ・「令和7年度事業計画(案)」

社会教育課・読書推進課・郷土資料館 (資料をもとに説明)

・「令和7年度社会教育関係補助金(案)」

社会教育課 (資料をもとに説明)

〈質問・意見〉

(A委員)

資料の各課事業ページにて、右上の領域が見えにくい。左上に「事業計画」と書いてあるがこちらは不要だと思うのでこのスペースに領域を入れたほうが見えやすくなると思う。

(社会教育課)

確かに資料が見えにくい。様式を修正したいと思います。

**【情報提供】** 令和7年度恵庭市の社会教育（案について）

（3）・「令和7年度社会教育関係予算」

社会教育課・読書推進課・郷土資料館（資料をもとに説明）

〈質問・意見〉

（A委員）

R7年度予算について、文化振興事業費とコミュニティ活動事業費が上がっている。理由はなぜか？

（社会教育課）

文化振興事業費については鈴木吾郎先生関連、コミュニティ活動事業費については地域コーディネーター配置に係る謝礼のために上がっているのが理由。

#### 4. その他

・各社会教育委員より

（B委員）

新しい事業がととも増えている。無くす事業にも目を向けなければ職員のみなさんの労働時間がすごいことになると思って聞いていた。いつもありがとうございます。

（C委員）

私も、数多くの事業があるなと思いながら聞いていた。

今、働き方改革と言われている中、講座などが増えると土日勤務が必然的に増えることになる。みなさんお休みをとれているんだろうかと心配になりました。

事業を広げていくのも大事だと思うが、“深めていく”という意味で重複している事業を統合・整理するのも大事なのかと思った。

（D委員）

図書について、まちじゅう図書館がどれだけあって、どれほど利用者がいるのか知りたい。

また、置いている本はだれが決めているのか。

（読書推進課）→まちじゅう図書館は現在30館。利用者数については把握していないが、コロナを機に来館者が少なくなってきたという声は聞く。ただ、本があることで交流に繋がったり、来館してくれる方がいるので、引き続き協力したいと言ってくれている。  
また、本の内容についてはお任せしている。

（E委員）

市民文化祭で、団体の紹介にQRコードを載せ、情報を受け取れるようになるといいのではないかな？

（社会教育課）→QRコードを使用したかったが、団体がそこまでできないと進めることができなかった。

そのため、逆に公民館のスマホ講座を案内するなど、デジタル方面にアプローチしている。

ロボット体験教室の参加者が少ないのが気になった。周知の仕方をもっと工夫すると集まると思った。

小型移動図書館車について、試験的というのは来年度だけの実施なのか？本に触れる機会ということで、とても良い取組であると思った。指定管理の自主事業だけで終わらせるのはもったいない。市の予算付けをしていく必要があると思った。

（読書推進課）→試験的とはあるが、来年度限りということではない。まずは人が集まる場所やイベント等、ルート運行をしていきたい。

（F委員）

大学に入って、恵庭市の社会教育事業に触れることになって2年になるが、「こんなことやっているんだ」と知らない事業がたくさんあった。来年はいろんな事業に行ってみたい。

私が情報収集不足かもしれないが、SNSや紙での周知など、たくさんの人が参加できる街になったらいいなと

思った。

(G委員長)

資料を読むと新規事業が30近くもある。1年の中でこんなにも新規のものがあるのはすごいと感じる。この新規事業を始めるにあたって、どこから意見を取り入れているのか？

(読書推進課) → 小型移動図書館車については、R7年度指定管理者の更新があった。募集の時に、「読書推進計画に基づく運営をしてほしい」と仕様書に記載した。その結果、図書館に足を運べない人へのアウトリーチを考えてくれた。図書館協議会や利用者の意見を踏まえ、指定管理者のアイデアが実現した。

また、他の館でやっているおはなし会を同じように自分のところでもやってほしいといった意見、丸花壇はフラワーサポーターの方たちのアイデアが実現した。

#### ・社会教育課より

周知の仕方については、公民館事業等でも「知らなかった。こんな良い事業やってたんだね。」など、いろんな方から意見をいただいている。

恵庭市の公式LINEの登録者が14,000人になった。今後はLINEを活用した広報活動に力を入れていきたい。

## 5. 閉会



以上